

三陸復興

祝 開 通

平成26年10月26日

一般国道397号

津付道路



岩 手 県

「希望郷いわて」の道づくり

整備概要

一般国道397号は、大船渡市を起点として、住田町、奥州市を經由し秋田県横手市に至る産業振興や救急医療、地域間の交流を支える幹線道路として大きな役割を果たしているほか、災害が発生した場合に優先的に交通の確保を図る緊急輸送道路にも指定している重要な路線となっています。

「津付道路」は、気仙川流域の住民を洪水被害から守るため大股川に計画された津付ダムによって水没する付替国道として整備されてきたものです。

ダム建設は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波により治水対策を見直した結果、中止することとなりましたが、津付道路は、三陸沿岸地域の復興と安全・安心を確保するため、災害に強く信頼性の高い道路ネットワークを構築することが極めて重要と考え「岩手県東日本大震災津波復興実施計画」において「復興支援道路」として位置付け、事業を継続してきました。

平成17年度から調査・設計・用地補償を進め、19年度には工事に着手し、厳しい地形条件のもと幾多の課題を克服しながら、約10年の歳月を経て、住田町高屋敷地区から子飼沢地区までの約2.7キロメートルがこのたび全線開通する運びとなったものです。

整備効果

- 走行性の向上
 - ・せまい道路幅員が解消され、大型車のはみだし走行がなくなります。
 - ・急勾配・急カーブが解消され、快適な走行ができます。冬期間の円滑な通行も図られます。
 - ・走行性が良くなると交通の安全性が高まります。
- 大船渡～岩手県内陸部の交流・物流条件の向上
 - ・津付道路の整備により、距離で約1kmの短縮、時間で約1分の短縮が図られます。
- 災害に対する安全性の向上
 - ・災害に対する安全性の向上が期待できます。



▲大型車のすれ違いが困難な道路幅員



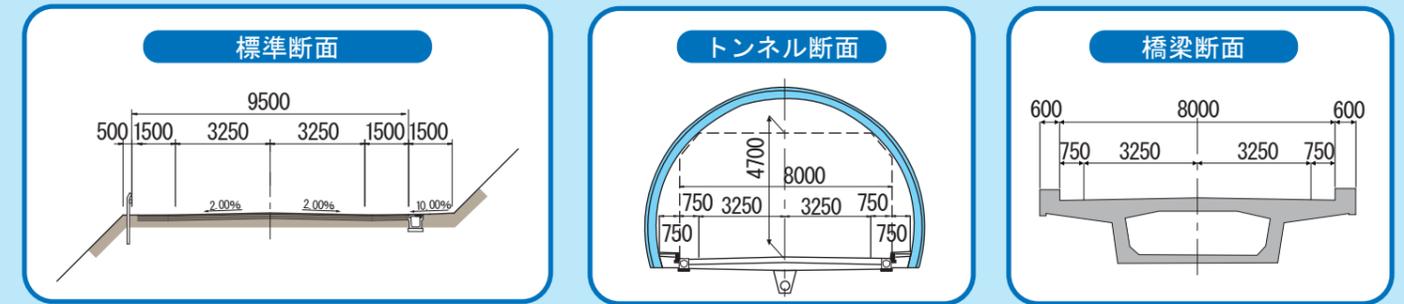
▲H15.5.26 三陸南地震による法面崩壊



▲H15.7.10 大雨による法面崩壊

主要構造物 工事経過

構造物名	工事名	工期	構造物名	工事名	工期
一ノ渡大橋 (1号橋)	上部工製作架設工事	H23.3～H24.10	子飼沢橋 (3号橋)	上部工製作架設工事	H25.3～H26.3
	下部工(A1)工事 [2号トンネル築造工事]	H23.3～H24.5 [H23.3～H24.6]		下部工(A1)工事 [3号トンネル築造工事]	H24.3～H25.9 [H24.3～H26.8]
	下部工(P1,P2)工事	H22.1～H23.6		下部工(A2)工事 [4工区道路改良(土工)工事]	H24.3～H24.11
落合大橋 (2号橋)	下部工(A2)工事 [3・4工区道路築造(その2)工事]	H23.7～H24.3	中井トンネル (1号トンネル)	トンネル築造工事	H22.3～H23.7
	上部工製作架設工事	H22.7～H24.7	津付トンネル (2号トンネル)	トンネル築造工事	H23.3～H24.6
	下部工(A1)工事 [2号工区用道路(その2)工事]	H22.5～H23.3	子飼沢トンネル (3号トンネル)	トンネル築造工事	H24.3～H26.8
	下部工(P1)工事	H20.12～H21.10			
	下部工(P2)工事	H21.3～H22.2			
	下部工(A2)工事 [2号橋上部工製作架設工事]	H22.7～H24.7			



整備概要

延長	設計速度	幅員	最急縦断勾配	最小平面線形
2,660m	60km/h	土工区間 9.5m 構造物区間 8.0m	i=4%	R=600



国道397号沿線の地域状況

江刺中核工業団地



▲奥州市 江刺中核工業地帯

遊林ランド種山



道の駅 種山ヶ原



大船渡港を利用する貨物コンテナ車



▲一般大型貨物の運搬が可能なCGC船



▲コンテナ貨物



提供：住田町

種山ヶ原

山頂は、物見山と呼ばれ、標高約870m。古くから、放牧地として利用されている。また、宮沢賢治の「風の又三郎」の舞台としても知られる。



提供：住田町

五葉山と火縄銃鉄砲隊

五葉山は、北上高地の中で最も海に近い山。頂上からは金華山から山田湾までが一望できる。また、五葉山は伊達藩直轄の「御用山」として手厚い保護を受け、ここから算出する檜は火縄の材料になった。



提供：住田町

ろうかんどろ 滝観洞

入り口から奥まで約800m、周囲の岸壁が大理石に似た石灰石が続いたので、「大理石で豪華な自然の宮殿」といわれた。奥の突き当りには「天の岩戸の滝」と呼ばれる滝つぼがあり、落差29mと洞内にある滝では日本一。



岩手県沿岸広域振興局土木部
大船渡土木センター

津付ダム建設事務所

※ダム建設事業は中止しましたが、今後、ダムに替わる河川改修を進めていきます。

〒029-2311
岩手県気仙郡住田町世田米字川向102-1
TEL 0192-22-8182
FAX 0192-46-3715